

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	スワープ	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.470	△RG	0.052	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：スワープ

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番

比較対照ボール：マッド・アンティクス

フレアーの幅 インチ

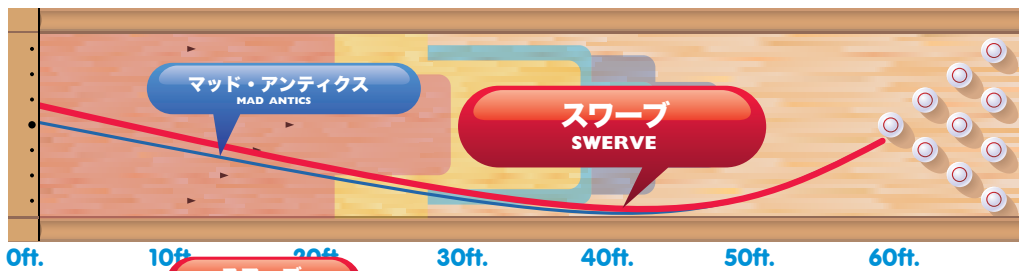
PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工

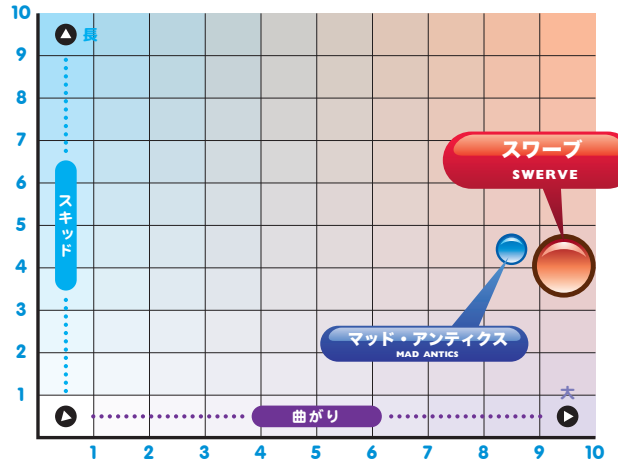
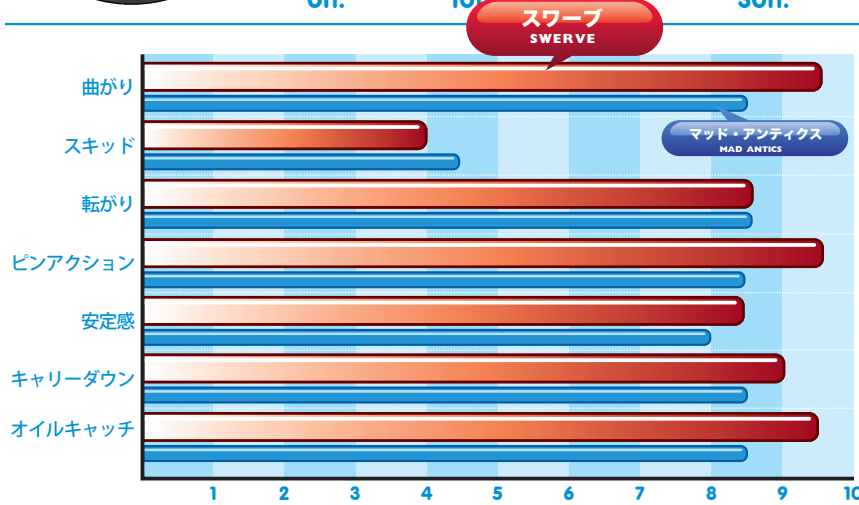
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

現在(いま)、EBI(EBONITE International)が熱い!

8月に発売されたTRACK社 PARADOXは初回分は即日完売しました。今回紹介するSWERVEは、Columbia社とABSボール開発チームとが約1年の歳月を費やし、共同で開発を進めたHP(High Performance)領域のボールです。

キャッチと曲り、ピンアクションに至るまで私達が納得いくまでPerformanceを検証し監修しました。

すべてにおいて新しいTechnologyを採用して別世界のボールを誕生させたと言っても過言ではありません。まずCover Stockの"REFREX"(リフレックス)はTraction型の強いカバーストックで、電子レベルでの架橋密度ポリマー構造が表面のエネルギーをコアに直接溜めこむ役割をします。そして今回一番の注目はInnershellで、"HYPER SHOCK TECHNOLOGY"と名付けられ、ピンに当たった時にボールのパワーが保たれるように増強剤(強力に衝撃を吸収)を添加しています。この粘弾性の添加物はピンに当たった時の衝撃をコントロールし、ボールの動きを維持(ピン負けしない強さ)します。このTechnologyを採用することでNanodesuとほぼ同等かそれ以上のピンアクションの強さを実現可能にし、ピン負けとは無縁のアクションを起こします。まずはピンにあたった音がの違いを比べてください。SWERVE Coreは万人にPerformanceが出やすい形状と特性でドリルレイアウトしやすいように設計されていますので、難しいレイアウトは必要ありません。しっかりと奥でネジれるReactionを感じて頂けます。8月中旬に主要な契約プロに配布され、SWERVEの性能をその目で確認できるでしょう。その桁違いの実力をお確かめください。

特記事項

ABS監修のColumbia社最新作は"SWERVE"。
キャッチと曲り、ピンアクションすべてにおいて最高峰の性能をその手でお試しく下さい。